

機械器具 74 医薬品注入器
一般医療機器 経腸栄養注入セット 70400000

ジェイフィード栄養セット

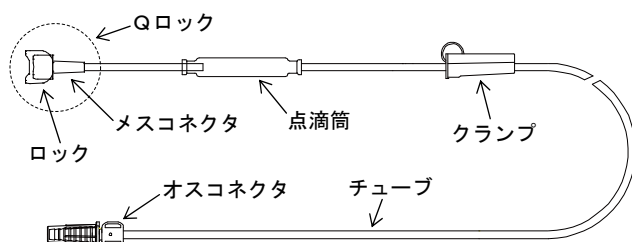
再使用禁止

【禁忌・禁止】 再使用禁止

**【形状・構造及び原理等】

本品は、Q ロック、点滴筒、チューブ、クランプ、オスコネクタからなる。

〈構成(代表例)〉



**〈原材料〉

構成部品	原材料	
	DEHPフリー規格	PVCフリー規格
メスコネクタ	ポリ塩化ビニル	熱可塑性エラストマー
点滴筒	ポリ塩化ビニル ポリプロピレン ポリブタジエン ステンレス鋼	ポリプロピレン ポリブタジエン ステンレス鋼
チューブ	ポリ塩化ビニル	ポリブタジエン
継ぎ管	ポリ塩化ビニル	アクリロニトリル ブタジエンスチレン 共重合体 ポリカーボネート
オスコネクタ	ポリ塩化ビニル	ポリブタジエン

・DEHPフリー規格はポリ塩化ビニル(可塑剤:トリメリット酸トリ(2-エチルヘキシル))を使用している。

〈仕様〉

項目	性能
耐圧性	20kPa
引張強度	15N

【使用目的又は効果】

胃又は腸に挿入したカテーテルと連結して栄養剤、医薬品等を投与する器具。

*【使用方法等】

- 包装から本品を取り出します。
- クランプを完全に閉めます。
- 本品を栄養剤等の容器に接続します。
 - Q ロックとロック接続できる容器の場合は、ロック部分を持ち、メスコネクタをまっすぐ投与口へ挿入し、突きあたるまで押し込んだ状態で右に回転させ、ロック部分を投与口の突起(ツメ)と接続します。接続できた場合はカチッと感があります。
 - Q ロックとロック接続できない容器の場合は、ロック部分を持ち、メスコネクタを投与口へまっすぐ挿入し、外れないようにしっかり押し込み接続します。
- 栄養剤等を点滴筒の半分程度まで入れてクランプを徐々に開

きます。

- 栄養剤等を本品のオスコネクタまで満たし、クランプを完全に閉めます。
- オスコネクタのキャップを外し、栄養カテーテル等に接続します。
- クランプを徐々に開き速度を調節し、投与を開始します。
- 点滴量(滴下数)
1mL≒15 滴、1mL≒60 滴(但し、水の場合)

〈使用方法等に関連する使用上の注意〉

- 個包装を開封する際は、はさみ等の刃物を使用しないこと。[本品を傷つけ、液漏れが生じるおそれがある。]
- 点滴量については、一滴あたりの容積が栄養剤等によって異なるおそれがあるので注意すること。
- ブラッシング後、点滴筒を横にしたり、傾けたりしないこと。[ライン内に空気が混入し、栄養剤等が流れにくくなるおそれがある。]
- Q ロックでロック接続する場合は、ロック部分が投与口の突起(ツメ)に確実に接続(ロック)されていることを確認すること。また、ロック部分を過度に回転させないこと。[接続が不十分な場合、外れ、液漏れが生じるおそれがある。][過度に回転させるとロック部分や突起(ツメ)が破損するおそれがある。]
- 栄養カテーテル等を接続する際は、過度なかん合をしないこと。[コネクタが外れない、又はコネクタが破損するおそれがある。]
- *6. コネクタのテーパ部に栄養剤等が可能な限り付着しないように注意すること。[接続部に緩みが生じるおそれがある。]
- クランプを使用した場合は、投与再開時にクランプ部分のチューブの閉塞、変形に注意すること。
- 鉗子及びクランプはチューブと硬質部品の接合部では操作しないこと。[チューブが破損する、又は接合部が外れるおそれがある。]
- *9. チューブを鉗子等で傷つけないように注意すること。[鉗子の根元又は先端でクランプすると、チューブが破損し液漏れ、空気混入等が生じるおそれがある。]
- クランプの調節を行う際は、ローラに対して斜め方向に力を加えないこと。[ローラの破損や脱輪が生じるおそれがある。]

【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

- 使用中は次の事項に注意し、本品を定期的に確認すること。
 - 本品が患者の下敷きになっていたり、ガートルスタンド等に引っ掛かったりしていないこと。[チューブの閉塞、外れ又は構成品の破損が生じるおそれがある。]
 - コネクタの接続部の緩み、液漏れ、破損、閉塞及び空気混入等の異常がないこと。
- チューブの接合部を曲げたり、チューブを過度に引っ張ったり、押し込むような負荷がかからないようにすること。[接合部の外れ及び液漏れ、チューブの破損等が生じるおそれがある。]
- 本品は自然滴下(落差)方式で使用する。
- 粘度が高い又は不溶解物を含む栄養剤等を投与する場合、流量の管理に注意すること。[詰まり等により、流量に変化が生じるおそれがある。]

〈不具合・有害事象〉

その他の不具合

空気混入、漏れ、変形、捻れ、外れ、緩み、詰まり、亀裂、破損

【保管方法及び有効期間等】

〈有効期間〉

3 年〔自己認証(当社データ)による〕

包装の使用期限欄を参照すること。

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

株式会社ジェイ・エム・エス

電話番号：082-243-5806